

# H29.9.15 第2回ふくしまインフラメンテナンス技術者育成協議会

(出席者)※委員(代理出席含む)のみ

【学 識】 中村教授(協議会会長)(日本大学工学部)、岩城教授(日本大学工学部)

【産業界】 小野会長(協議会副会長)((一社)福島県建設産業団体連合会)、鈴木専務理事((一社)福島県建設業協会)、  
木町副会長((一社)福島県測量設計業協会)、相良会長(福島県法面保護協会)、  
佐藤会長((一社)福島県地質調査業協会、畠支部長((公社)日本技術士会東北本部福島県支部)、  
長谷川会長(福島県土木施工管理技士会)、伊藤専務理事((一財)ふくしま市町村支援機構)

【官公庁】 加藤計画課長(国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所)、大河原部長(協議会副会長)(福島県土木部)

※委員総数13名のうち、代理出席を含め12名の出席

## 【会長挨拶】

中村教授 : 7月に協議会を設立してから2ヶ月間、幹事会や事務局で今年度開催する『ふくしまME基礎コース』の準備を行うとともに、協議会運営に関わる全体の制度について議論してきた。今回の協議会では、先日の第2回幹事会で議論した『ふくしまME基礎コース実施要領(案)』について、産学官の皆様より忌憚のないご意見をいただきたい。

## 【会議結果】

### (①ふくしまME基礎コース実施要領、②平成29年度事業計画)

- (1)①カリキュラム及び修得目標(資料1)、審査委員会規則(資料3)、修了・認定要綱(資料4)は原案どおり承認された。
- (2)①募集要項(資料2)について、次年度に開催予定としている『ふくしまMEコース』の受講要件は記載しないこととした。
- (3)②スケジュール(資料5)について、『ふくしまME基礎コース』に関しては承認されたが、『ふくしまMEコース』に関しては受講要件等を検討する幹事会を追加開催することとした。
- (4)②予算書(資料6)について、平成29年度分は承認されたが、平成30年度分は『ふくしまMEコース』の詳細が決定次第、随時見直しをすることとした。
- (5)平成30年度事業方針(資料7)については、ME育成講座(基礎コース:2回、MEコース:防災及び保全各1回)の開催予定が承認された。さらに、今後の安定的な運営及び充実を図るため、ME育成講座以外の事業についても検討することとした。
- (6)『ふくしまME基礎コース説明会』(資料8)については、幹事会決議により説明会の開催案内を既に発出していることを報告した。

## 【委員発言】

岩城教授 : 次年度に開催する『ふくしまMEコース』については、まず技術士等の既存資格との関係を整理し、MEの位置付けを幹事会で議論した上で、カリキュラム詳細案を作成していきたい。

小野会長 : 防災及び保全以外の分野に関するメンテナンス技術者の育成についても、調査・検討を始めていきたい。

鈴木専務理事 : 次年度以降の展開として、各団体が個別に実施している研修の合同開催や、発注者の若手技術者を対象とした現場実習の開催、さらに、各社会インフラの管理者が個別に管理しているデータベースの一元化など、社会のニーズに合わせて議論を進めていきたい。

大河原部長 : MEを育成して、活用する取組みが大事。市町村も含めた発注者の若手技術者を対象とした現場研修を協議会が実施することで、より実践的な研修になると考えられメリットがある。実現に向けて幹事会を含めてしっかりと議論していきたい。